

### 第3回 これからのコミュニティ施策の基本的考え方多摩区区域レベル取組検討会結果概要

- 1 日 時 令和元年5月10日（金） 午後7時～9時
- 2 会 場 多摩区役所6階601会議室
- 3 出席者 委員20人、区役所職員3名
- 4 資 料 別添のとおり
- 5 結果の概要と出席者の主な意見

#### 【これまでの振り返り】

- 第2回検討会の振り返りを行った。

#### 【今後のスケジュールについて】

- 資料2により今後のスケジュールを確認した。

#### 【多摩区におけるソーシャルデザインセンター（SDC）の理念について】

- 資料3により、これまでに出された理念に関する意見を共有し、2人1組で絞り込みを行った結果、次の結果となった。
  - 得票数7票：2、8番、得票数6票：5、7番、得票数5票：6、10、14番
- 16項目から7つに絞り込んだ経過をしっかりと記録で残してほしい。
- 絞り込みに当たり、似たような文言が入っている文章をまとめるとよいと思う。
- 理念は、一つの文章にするのは難しいので、3つから5つくらいの項目にまとめられればよいと思う。
- 得票の一番多かった2番と8番について、多様な主体には町内会・自治会、社会福祉協議会など様々あるが、そうした主体と多世代がつながるということでは、一つにまとめられるのではないか。
- 多世代がつながる、交流が盛んになる、住みやすいまちになるということが出ているが、これらは我々がしたいことが中心にあるように聞こえる。この利益を享受するのは市民であり、それが見えるように落とし込んでいった方がよいと思う。
- 得票数は少ないが、残した方がよいものはあるか。
  - 12、13、16番について残した方がよいという意見があげられた。
- 異なるレベルが入っているものの中から選ぶのはどうなのか。
- 作業グループを作り、出された意見を踏まえ、次回の会議までに検討するというところでどうか。
  - 立候補により作業グループに入る委員を決定した。

#### 【SDCの具体的な取組内容について】

- 資料3は、1～43番までであるが、37～43番は組織論や規約に係る内容なので、まずは36番までの中から検討したい。
- 初めに1～36番を基本的機能の9つの機能に分類するやり方が適切ではないか。
- 基本的機能と具体的な取組についての意見の紐づけは、この会議の中で話し合いながら進めたい。

→出席委員を4グループに分け、1~36番の取組を9つの基本的機能に紐づける作業を行った。結果は次のとおり（丸数字は基本的機能）。

・1番：①⑤、2番：②⑦、3番：⑨、4番：③⑨、5番：②、6番：⑤、7番：②⑥、8番：①②⑥、9番：①②④⑦、10番：⑤、11番：⑦、12番：⑧、13番：①⑨、14番：①、15番：③④、16番：②⑥、17番：⑦、18番：②、19番：①⑥、20番：⑤、21番：⑤、22番：⑧、23番：②、24番：①、25番：⑧、26番：④⑨、27番：②、28番：①~⑨、29番：③、30番：⑦⑧、31番：⑤⑧、32番：⑤、33番：①②、34番：⑥、35番：①~⑨、36番：①②③⑦⑧

- 16番はSDC自ら区の課題解決を行うと書いており、他は団体と団体をつなぐというもの。16番だけ異質と感じた。
- 基本的考え方で示されている9つの機能について役所が提示してくれているものは、それほどきれいに整理されているものではないと感じる。私たちの言葉で再構成していく必要がある。
- 市が示した9つの機能は想定されるものとして出されているもの。多摩区でも36個の意見が出される中で、区独自のものが出てきた。多摩区なりの機能を作っていくのが使命ではないか。
- 理念と機能とは別々にたたいてもんだ方が、つながり具合などが共有できるのではないかと感じた。
- 有志で理念の検討をする中で何らかの形が出てくると思うので、一定のものが出ても終わりにせず、機能も含めて皆で共有するためのたたき台を検討できればと思う。
- 課題出しばかりを行っているが課題はなくなる。10年後、20年後もその時の課題がある。今我々ができるのは、今活動している人たちの課題を吸い上げて多摩区としてどうしていこうということだと思う。
- 他人事のような思いつきの意見を発言される方が前は来ていた。SDCが出来た時に自分でやりたい、自分のところでやってもよいという、SDCの土台となるような人・団体に来てほしい。
- SDCの土台になるような団体がベースになるのであれば、こういう機能はできないのかといった、具体的な議論もできるのではないか。
- 最終的にボランティア組織をベースにするのであれば、手をあげる人がいて、その人が思いを語って、それに賛同するたちが集まって中心になってやらないと。
- SDCは元々区民がやるという前提で集まっているのではないのか。夢を形にしようという思いは一緒ではないのか。自分は皆を信じて参加している。
- 準備会よりもSDCができた後のところで動きたいという思いがある。早くどんどん進んで、どこか交渉していこうという方が楽しい。
- SDCは区民が中心となって作る、区民のための区民が行う活動の拠点になるようなものがこれからできる。基礎の部分は色々な方が、個人の考えをしっかりと話して、時間がかかってもしっかりとみんなで作る、その上に組織を立ち上げるということにしていけないと。どこかの団体に任せましようとなった時に、きっとそういうものではなかったという不満が出てくるのではないのか。どういう組織にしていこうかも皆で考えるべ

きではないか。

- それぞれの委員が参加した動機も発言も一番いい方に解釈して進めていくべきとの意見があり、一方ではこのメンバーで集まってもこうにしかならないのではという意見もある。矛盾しているようだが全員で話し合っ進めていかなくてはならない。
- ◎ 次回検討会の司会進行をする委員を決定した。
- ◎ 次回検討会における SDC の具体的な取組の検討については、グループ分けして検討することとし、分け方等については、司会進行の委員と相談し各委員に連絡する。
- ◎ SDC のキャッチフレーズについて、次回検討会までの宿題とすることとした。

—次回検討会の日時等について—

- ⇒ 次回は、5月26日（日）午後2時から開催する。